# SOX (Sarbanes-Oxley) プラグイン

米国企業改革法(サーベインズ オクスリー法)は、コーポレート ガバ ナンスと財務情報の開示に影響を与える米国証券法の画期的な部分で す。その要求に応ずるために、ビジネス プロセス フローは、コンプラ イアンス分析を考慮した情報を装備する必要があります。

# SOX プラグインについて

SOX プラグインは、点検画面、定 義エディタのセット、そして、コンプ ライアンスレポートを Microsoft Excel に出力するレポート作成から 成っています。

点検画面を使用して、SOX 情報を プロセスモデルへ追加、編集でき ます。

ダイアグラム エディタ、またはワー クスペース ナビゲータで選定する とき、SOX 点検は選択されたオブ ジェクトに付随するあらゆる SOX 情 報を表示します。

ダイアグラム エディタを使用する、 しないにかかわらず、SOX プラグイ ンを操作できます。

点検画面で加えられた情報は、プロセスモデルの一部となり、プロセスモデルが保存されるときに一緒に保存されます。

SOX プラグインは、ActiveModeler Avantage へのアドオンで、SOX コンプライアンス およびコントロール情報を BPMN プロセスモデルに装備するためのツール セットを 提供します。



表	示。
72	最新の情報に更新

#### 亘 全画面

☞ 特性ブラウザ
 曇 ワークスペース ナビゲー
 ジ 関連ドキュメント
 □ ログビュー
 ☞ メトリクス点検
 ✓ SOX 点検

# SOX 点検

[表示]メニューから [SOX 点検]を選択すると、[SOX 点検]ダイアログが表示されます。

注: コンピュータに SOX プラグインがインストールされていない場合は、このメニューは表示されません。

Figure 1. SOX 点検ダイアログ



# アクティビティの記述タブ

このタブは最初に、BPMN オブジェクトの見出しを表示します。ここに付加的なテキ ストを加え、アクティビティの本質についてさらに詳細に説明することができます。

Figure 2. アクティビティ記述タブ

SOX 点検	<b>.</b>	Х
o   🗢   🗞 🗞 🗳 💐 💿 🔁		
アクティビティの記述リスク		
更新指示		

注: プラグインは、このフィ ールドが空白であることを容 認しません。テキストをクリア すると、関連する BPMN オ ブジェクトの名前に自動的に リセットされます。

## リスク タブ

このタブは、選択された BPMN プロセス エンティティに関連するリスクを表示します。 [リスク追加....]、[削除] ボタンを使用して、リスクの追加および削除ができます。

**Figure 3.** リスク タブ

SOX 点検		<b>4</b> ×
0   🗢   🗞 🗞 🖉	9 💿 🖸	]
アクティビティの記述 リスク		
リスク	コード	タイプ
🖃 🎒 Financial	0	Loss
Control 1	C9236	Manual
Control 2	6D20674	Automa
Control 3	87FBD	Manual
🔤 🗐 Legal Liability	1	Legal
🔄 🗐 Organization -Sp	4	Loss
<		>
削除 CP	リスク道	助

## リスクを追加する

リスクを追加するには、[リスク追加…]ボタンをクリックします。リスクを選択するためのダイアログが表示されます。選択したリスクにコントロール項目の定義が含まれている場合は、リスク表の中にそれらも(リスクの子として)表示されます。これらの「設計に含まれる」コントロール項目を、リスクインスタンスから削除することはできません。

Figure 4. リスク選択ダイアログ

🖶 Choose risks			
名前	リスク No.	記述	
🔲 ┩ Financial	1	Risk description	
🔲 ┩ Legal Liability	2	Legal liability desciption	
📃 ┩ Regulatory Compliance	3	Regulatory Compliance desription	
📃 🗐 Organizational Image	4	Organizational Image description	
🔲 🍕 Organization -Specific	5	Organization -Specific description	
🔲 🗐 Data Integrity and Reliab	6	Data Integrity and Reliability description	
🔲 🗐 Confidentiality of Data	7	Risk description	
🔲 🗐 Safeguarding Proprietary	8	Risk description	
📃 🗐 Contingency Planning	9	Risk description 🛛 🗟	
🔲 🎒 Operations	10	Risk description	
<			>
		キャンセル	<b>諸択</b>

[リスク選択]ダイアログは、現在定義されているリスクのすべてを表示します。チェックボックスをチェックして、1つ、または、複数のリスクを SOX 項目に追加できます。

## リスク、コントロール項目を削除する

SOX 点検で項目を選択し、[削除]ボタンをクリックします。選択項目が、リスク エ ディタでそのリスクのために設計されたのでなければ、コントロール項目を削除する ことができます。

## コントロール項目を追加する

[CP]ボタンをクリックして、コントロール項目表からリスク インスタンスに任意のコントロール項目を割り当てることができます。

# SOX 項目のプロパティ

SOX 用に装備されたそれぞれの BPMN オブジェクトに対し、データのパケットが作成されます。この情報のパケットは、Xml 形式でコード化された文字列として、名前のついた BPMN のプロパティに保存されます。以下のプロパティは、SOX 項目全体の説明です。

## 実際の評価

レビューのときに項目に課された評価です。プラグインは、あらかじめ定義された基本的な評価(満足、不満足、部分的に満足)を提供します。評価エディタを使って、評価を追加定義することができます。

### 評価点数(/10)

総合的な評価点が {0-10}の数値で項目に課されます。

#### 最後の外部評価

外部の公認評価者が最後にコントロールを評価した日です。

#### 最後の内部評価

委任された職員が最後にコントロールを評価した日です。

#### 最後の内部評価者

内部評価者の ID です。従業員番号、イニシャル、Eメールアドレス、システムのユー ザー名などで表されます。

### 最後の更新

コントロール項目をアップデートしてプロセスモデルに戻した日時です。[SOX 点検] の[更新]ボタンをクリックすると、このフィールドに自動刻印されます。

#### 最後の評価者

Avantage セッションを実行している人の Windows のユーザー名とドメインです。 「ユーザー名(ドメイン)」のフォーマットで、このフィールドに自動刻印されます。

## SOX プラグインを使用する

SOX コントロール情報を、ダイアグラム、プール、スイムレーン、タスク、そして、サブ プロセスのオブジェクトに追加することができます。SOX コントロールの候補ではな いオブジェクトを選択すると、[SOX 点検]画面はブランクで表示されます。

選択された BPMN オブジェクトが SOX コントロール情報を持たない場合は、ツール バーの[SOX データを添付]ボタンが有効になります。このボタンをクリックすると、そ のオブジェクトが、SOX 対応可となります。

オブジェクトから SOX 記録を取り除くには、ツールバーの[SOX データを取り除く]ボ タンをクリックします。

選択された BPMN オブジェクトに SOX 情報を書き込むには、([SOX 点検]画面の 下部にある)[更新]ボタンをクリックします。



Figure 5. SOX 点検ツールバー

### 更新ボタン

[更新]ボタンをクリックすると、BPMN プロセスエンティティが「点検」に入力された データでアップデートされます。このボタンをクリックしない限り、データは、プロセス モデルと永久に関連しません。

# 評価エディタ

Figure 6. 評価リスト エディタ

🍐 Ratings	$\triangleleft\flat\times$
◎ ● 追加 削除	
評価	記述
満足	
やや満足	
普通	新規項目の記述
不満	新規項目の記述

デフォルトで、事前に定 義された3つの評価(満 足、不満、やや満足)が 用意されています。

自分自身の評価を追加 定義することができます。

EXCEL レポート作成 ルーチンは、それに従っ て、セルを評定する事前 に定義された評価と色が ないかどうかチェックしま す。これら3つのアイテム を変更するか、または削 除した場合、彩色は適用 されなくなります。

#### 追加

[追加]ボタンをクリックします。

#### 削除

評価項目を選択し、[削除]ボタンをクリックします。

### 編集する

セルをダブルクリックして、テキストをそのセルに直接入力します。

#### 保存

[ファイル]メニューから[保存]を選択、[Ctrl] + S キー、または、エディタを閉じるとき に表示されるプロンプトで、[はい]をクリックします。

## アサーション エディタ

Figure 7. アサーション リスト

アサーションは、リスクに 関連しており、リスクの評 価基準の基盤を形成しま す。

#### SOX PLUGIN GUIDE

S Assertions	₫	⊳	×
<b>2000</b> 追加 削除			
アサーション			
Acce is to property			
Approval			
Comprehensive and correct			
Evaluation of balance			
Evidence of balance			
Right and duty			
Expression and indication			
Appropriate classification			

#### 追加

[追加]ボタンをクリックします。

## 削除

アサーションの項目を選択し、[削除]ボタンをクリックします。

## 編集する

セルをダブルクリックして、テキストをそのセルに直接入力します。

## 保存

[ファイル]メニューから[保存]を選択、[Ctrl] + S キー、または、エディタを閉じるとき に表示されるプロンプトで、[はい]をクリックします。



Figure 8. COSO テーブル エディタ

S COSO Attributes	$\triangleleft \flat \times$
<b>◎</b> ● 追加 削除	
アサーション	
統制環境	
リスク評価	
統制活動	
情報と伝達	
モニタリング	

COSO属性は、コントロ ール項目に関連しており、コントロール項目が管 理している基準を示しま す。

## 追加

[追加]ボタンをクリックします。

## 削除

属性の項目を選択し、[削除]ボタンをクリックします。

## 編集する

セルをダブルクリックして、テキストをそのセルに直接入力します。

## 保存

[ファイル]メニューから[保存]を選択、[Ctrl] + S キー、または、エディタを閉じるとき に表示されるプロンプトで、[はい]をクリックします。

# リスク エディタ

Figure 9. リスク表

🧐 R	isks*					4 ▷	×
<ol> <li>追加</li> </ol>	○ ( リスクポイント追加 削)	<b>〕</b>  『余					
リスク。	名前	タイプ		重要度		CP	^
1	Financial	セキュリティ	~	高	~		
			~		v	C923	
			~		V	6D20	
			~		V	87FB	
2	Legal Liability	調停	~	高	~		
3	Regulatory Complia	供給停止	~	高	¥		
4	Organizational Ima	Loss	~	低	¥		
			~		v	C923	
			~		v	6D20	
5	Organization -Speci	セキュリティ	~	中	~		
6	Data Integrity and	調停	~	高	~		
7	Confidentiality of D	ヤキュリティ	~	Hiab	~		~
<						>	
Asser	tions Risk documentation	n					
Asse	rtion						
🗹 A	ccess to property				Т		
- A	pproval						
	omprehensive and corre	ct					
E	valuation of balance						
🗹 E	vidence of balance						
E P	ight and duty						
E	xpression and indication						
🗹 A	ppropriate classification						

リスク エディタは、リスクを 定義するために使用され ます。各リスクに対し、リス クをどう管理するかを記 述した、相当するコントロ ール項目のセットがある 場合があります。

リスク エディタには、上下 2 つのセクションがあります。上のセクションは、現在のリ スクのセットとそのコントロール項目を表示します。下のセクションは、選択されたリ スクに関係するアサーションとドキュメンテーションを表示します。

## 追加

リスク表に新しいリスクを追加するには、[追加]ボタンをクリックします。

## コントロール項目を追加する

リスクが選択されているとき、コントロール項目の[追加]ボタンをクリックすると、コン トロールの項目表から1つ以上のコントロール項目を選ぶことができるダイアログ ボックスが表示されます。選択されたコントロール項目は、選択されたリスクのサブ エントリとしてテーブルに加えられます。

**アサーション**: アサーショ ンの項目にチェックをつ け、選択したリスクにその アサーションを追加しま す。項目のチェックを外 すと、リスクからそのアサ ーションを外します。アサ ーションは、アサーション エディタによって定義さ れます。

## 削除

コントロール項目が選択されているときに[削除]ボタンを押すと、リスクからそのコントロール項目を削除します。リスクが選択されている場合は、そのリスク(および、そのコントロール項目のサブエントリのすべて)が削除されます。

## タイプ

[タイプ]ドロップダウンには、あらかじめ定義されたリスクのタイプが含まれています。

#### 重要度

[重要度]ドロップダウンには、あらかじめ定義された重要度(高、中、低)が含まれています。

### 記述する

ここに短いテキストを入力して、リスクの説明をします。この記述は、SOX レポートに 出力されます。詳述を加えるには、エディタのドキュメンテーション パネルを使用しま す。

### 編集する

セルをダブルクリックして、テキストをそのセルに直接入力します。コントロール項目 のエントリに変更を加えることはできません。(変更するには、コントロール項目エデ ィタを使います。)

### 保存

[ファイル]メニューから[保存]を選択、[Ctrl] + S キー、または、エディタを閉じるとき に表示されるプロンプトで、[はい]をクリックします。

#### ドキュメンテーション

ドキュメンテーション画面は、フォーマッティングやハイパーリンクを入れることができるRTF(リッチ テキスト フォーマット)テキストです。Microsoft Word、Open Office、または、他のあらゆるRTFに適するアプリケーションから、フォーマット済みのテキストをこのフィールドに貼り付けることができます。

ハイパーリンクを入れるには、テキストに直接 URLを入力します。テキストには自動 的にアンダーラインが引かれ、リンクをアクティブにします。そのリンクをクリックし、 Web ブラウザで開くことができます。

たとえば、ある特定のリスクに対する企業ポリシーとのリンクをここに入れることができます。

## コントロール項目エディタ

Figure 10. コントロール項目リスト

📎 COSO Attribu	tes 💿 Cont	rolPoints*			4	$\triangleright$ ×
○ ○ 追加 テスト追加	○ 肖小除余					
項目	ロード	頻度		タイプ		Workf
Control 1	C92360D5	毎月	¥	手動	~	
	E376AAD6		v		~	
Control 2	6D20674	毎日	¥	自動	~	
	E376AAD6		v		~	
Control 3	87FBDFA5	毎週	¥	手動	~	
<						>
COSO attributes	Documentation	n				
Point						
Administration	n and communi.	]				
🔽 Control activil	ty					
Control enviro	onment					
Monitoring						
🔽 Risk assessme	ent					

コントロール項目 エディ タは、コントロール項目を 定義するために使用され ます。各コントロール項目 に対し、コントロール項目 をどう管理するかを記述 した、相当するテスト項目 のセットがある場合があり ます。

目にチェックをつけ、 選択したコントロール 項目にその属性を追加 します。項目のチェッ クを外すと、コントロ ール項目からその属性 を取り除きます。

COSO の属性: 属性の項

*COSO の属性は、COSO の 属性エディタによって 定義されます。* 

> コントロール項目エディタで、構築されたコントロール項目の作成と変更ができます。 コントロール項目は、1つ、またはそれ以上のテスト項目と関連させることができま す。

## 追加

[追加]ボタンをクリックします。新しく構築された項目が作成されます。

#### テスト項目を追加する

最初に、主となる項目を選択する必要があります。それから、[テスト項目を加える] ボタンをクリックします。1 つ以上のテストを選ぶことができる[テスト項目]ダイアロ グが表示されます。選択されたテストは、サブエントリとして先に選択された主とな る項目の下に加えられます。

#### 削除

項目を選択し、[削除]ボタンをクリックします。選択された項目がテスト項目であれ ば、それが削除されます。選択された行が主となる項目の場合は、主項目と、テスト 項目のすべてが取り除かれます。

#### 編集する

セルをダブルクリックして、テキストをそのセルに直接入力します。

## 保存

[ファイル]メニューから[保存]を選択、[Ctrl] + S キー、または、エディタを閉じるとき に表示されるプロンプトで、[はい]をクリックします。

## コントロール項目のプロパティ

#### 項目

コントロール項目の名前です。

### コード

**注**: プラグインは、 このコードの一意 性を強要しません が、プラグインに よって生成された 初期コードは一意 です。 コントロール項目を一意に特定するのに使用できる文字列です。デフォルトで、SOX プラグインは自動的に一意のコードをここに挿入しますが、コード値はプラグインに よって使用されないため、変えたい場合は変更することができます。コードは、SOX プロジェクトのあらゆる目的に使うことができます。例えば、コードは、照会または データベース検索フィールドに使用できます。

### 頻度



ドロップダウンリストから、 [頻度] を選 択します。

**注**: リストに該当する頻度がない場合は、 テキストをフィールドに直接入力します。

## タイプ

コントロール項目は、手動か自動、どちらかの可能性があります。もし、プロセスが 自動であれば、コントロールを実行するのにワークフロー処理が使われます。

#### ワークフロー URL

自動コントール項目に対し、そのコントロールを実行するワークフロー処理を示します。

## テスト

コントロール項目には、それに関連するいくつかのテストがあるかもしれません。このプロパティは、それぞれのテストの名前を含んでいます。

#### 記述

コントロール項目の短い説明文です。この説明文は、SOX マトリックス レポートに記 載されます。

## ドキュメンテーション

ドキュメンテーション画面は、フォーマッティングやハイパーリンクを入れることができるRTF(リッチ テキスト フォーマット)テキストです。Microsoft Word、Open Office、または、他のあらゆる RTF に適するアプリケーションから、フォーマット済みのテキストをこのフィールドに貼り付けることができます。

ハイパーリンクを入れるには、テキストに直接 URLを入力します。テキストには自動 的にアンダーラインが引かれ、リンクをアクティブにします。そのリンクをクリックし、 ウェブ ブラウザで開くことができます。 例えば、ある特定のコントロール項目に対する企業ポリシーとのリンクをここに入れ ることができます。

# テスト項目エディタ

Figure 11. 弱点項目のリスト

Tests*				$\triangleleft\flat\times$
○ ○ 追加 テスト追加	⊂ 削除			
Test	Sub test	コード	コントロールのパタ	確認方法
Test1		E376AAD6	コントロール入 🔽	監視
	OCR check	9EF7D643	~	
<				>
Documentation S	pecifications			

テスト項目エディタで、テスト項目の作成と変更ができます。テスト項目は、「テスト」 と多くの「サブ テスト」から成る2層のエントリです。テストとサブ テストは、外部エン ティティとの関係を可能にする一意のコードを持っています。

#### 追加

[追加]ボタンをクリックします。新しいテスト手段が追加されます。

## サブ項目を追加する

最初に、主となるテスト項目を選択する必要があります。それから、「サブ項目を加 える」ボタンをクリックします。選択されたテスト項目の下に、新しいサブ テストが加 えられます。

#### 削除

項目を選択し、[削除]ボタンをクリックします。選択された項目がサブ テストであれ ば、それが削除されます。選択された行が主となるテストの場合は、主テストとその サブ項目のすべてが削除されます。

#### 編集する

セルをダブルクリックして、テキストをそのセルに直接入力します。

## 保存

[ファイル]メニューから[保存]を選択、[Ctrl] + S キー、または、エディタを閉じるとき に表示されるプロンプトで、[はい]をクリックします。

## テスト項目のプロパティ

## テスト

テストの名前です。例:「テスト 1」

## サブ テスト

サブ テストの名前です。例:「ステップ 1」

### コード

**注**: プラグインは、 このコードの一意 性を強要しません が、プラグインに よって生成された 初期コードは一意 です。 コントロール項目を一意に特定するのに使用できる文字列です。デフォルトで、SOX プラグインは自動的に一意のコードをここに挿入しますが、コード値はプラグインに よって使用されないため、変えたい場合は変更することができます。コードは、SOX プロジェクトのあらゆる目的に使うことができます。例えば、コードは、照会または データベース検索フィールドに使用できます。

## コントロールのパターン

Input control	¥
Input control	
Review check	
Approve	

## 確認方法



## サンプル数

テストが適用される代表サンプルの数です。

## 記述

テストの短い説明文です。この情報は、EXCEL のマトリックス レポートに記載されます。

## ドキュメンテーション

テストの詳細、URL へのハイパーリンク、または、テストを説明するドキュメントを入れることができる RTF(リッチ テキスト フォーマット)テキストです。

## 仕様

RTF 形式のテキストです。テストがテクニカルな性質のものである場合は、仕様自体、 または、仕様へのリンクのどちらかをここに置くことができます。

# コンプライアンス マトリックスを作成 する

コンプライアンス マトリックスは、Microsoft Excel で作成されるレポートです。コンプ ライアンス マトリックスを作成するには、Excel 10 (Office XP) またはそれ以降のバ ージョンがコンピュータにインストールされている必要があります。

## 何についてレポートするか選択する

SOX コントロール情報を含む BPMN オブジェクトを選択すると、メイン メニュー バーの、[分析]-[SOX マトリックス] メニューが有効になります。

選択は、ダイアグラム エディタ ウィンドウよりも、ナビゲータ ツリーを使って行うほう が適しています。BP ダイアグラムより上層のオブジェクトから、レポートを作成する 必要が何度もあるからです。(例えば、プロセスモデル全体の SOX マトリックスを作 成、または、「To be」測定項目にあるすべてのダイアグラムのレポートが欲しい場合 など、ダイアグラム エディタ ウィンドウから選択してレポートを作成することはできま せん。)

モデル(.model)ファイル、測定項目、ダイアグラム、プール、スイムレーン、サブ プロ セス、または、タスクのいずれかが選択されているときには、SOX レポート メニュー を有効にすることができます。

選択されたオブジェクト自体、または、その子のオブジェクトのどれかに SOX 情報を 含んでいない限り、メニューはグレー(無効)表示されます。

File Edit View	Analysis Window I	Help
	Where Used	
Workspace Navigator	Where Used (XL)	
🔤 - 🛛 🕅 😹 📷	🛐 SOX matrix	
🖃 👘 SOXExample	S	
Settings	_	-
⊟{} Processe	s	
🖃 🔚 (S) S	OX Example (exaggerate	ed)
	(5) Bank	
	🔮 (S) Transfer Funds 🛛	
⊡…⊡ (	(5) KT Company	
	📑 (S) Accounting Depar	tme
	🗄 📲 (S) Data Entry an	d Pr
	🗄 📲 [ (S) Approve Voud	her
	S) Store Voucher	·
	📑 (S) Sales department	

報告書作成は、現在選択 されているところから、 プロセスモデルを上層か ら下層へ、ドリルダウン します。

SOX データを含む BPMN オブジェクトだけが、レ ポートに含まれます。

直接または間接的に装備 された BPMN オブジェク トを含む、(ダイアグラ ム、プール、レーン、サ ブ プロセスのような) BPMN コンテナ オブジェ クトが、マトリックスの Container Break エント リーを使用しながら、マ トリックスに BPMN オブ ジェクトを表示します。 [ユーザー設定] 画面で、 Container Breaks の外観 を変えることができま す。 報告書作成は、直接 Excel へ出力します (その ため、Excel がインストール されていることが必要で す)。各レポートは、SOX マトリックス操作を実行す るたびに、Excel ワーク ブックに新しいワークシー トを作成します。

*	28	27	26	12 51	24	22	N	21	20	19	10	17	16	ā	14	13	12	1	õ	ø		7	a	Ø1	*	ω	P0	-	
2													_			Ļ								_	XOS	mergeið	500		>
N.					L	6	L	_	-		5		_			3	L					Bank			Exa	lood	alio	_	8
1 a	-				6	ales	50	m>	= e		100		_			2 mp	-						8 9		n de	avel	2	Proc	0
t6 / Sheet5 / Sheet4	tepare Expense				ales department	department	tone Voucher	pprove Voucher and ray to GL system	ander file	coursing Department	unting Department	T Company				sny	rander Funds	19.90 19.90					OX Example teaggerated)		(exaggerated)	งมั₩ <b>9 22900</b> ไ		ass Context	0
(Sheet1)	Meet				Meet		Meet	Meet	Meret	Meet		Meet					Meet	Meet					Meet			Qnijsi leujo∆	Section		m
(She	0				0		0	0	•	•		0					•	0					0			011 noiseulev3	Ľ		۳
et2		49 20		0	╞				⊢	+		Ц	10 20		0 20	╞	L	μ	49 20		0	L		10 20		# 75%			٥
(sheet3/		lik 2	(pk, 1	lak 0									2.449	lak 1	(ss, 0				HK 2	1261	lak 0			194 P		ana 128	Identification		x
		Security	Leta	103E									Security	Lecal	Loss				Security	Legal	Loss			Security		Pup			-
		Low	Međum	No.									Low	Međum	Hey				Low	Međum	М¢х		¢	Low		eoneteoqui		Risk na	د
																										noinginasaû		me	*
		•	•	•									•	•	•				•	•	•			•		Access to properly			r
		•	•	•	$\downarrow$							Ц	•	•	•			Ц	•	•	•			•		levoigeA			×
		-	-		╞			_	⊢	$\downarrow$		Ц	-	-		╞	L	μ	-	-				÷		toonoo pue avisuadaidm	2		z
	H	-	-		╀	-		_	⊢	+		Н	-	-		┝	⊢	H	-	-		⊢		÷		Evaluation of balance	Serie		°.
	Н	•	-		┝	$\vdash$	H	_	⊢	+		Н	•			┝	┝	Н	•			⊢	-	•	-	Ann our more	ŝ		0
	Н			<u> </u>	╀	$\vdash$	Н	-	⊢	+	H	Н	_		-	┢	⊢	Н	-		<u> </u>	$\vdash$			-	uoiteaipui pue uoissaida			7
	Η				┢	⊢	Η	_	⊢	+		Η	_			┢	┝	Н				⊢	-	_	H	uoizeoinsselo eteridoida			~ ~
	H	•	•	٠	t	H	H	-	⊢	H		Η	•	•	•	t	t	Η	٠	٠	•	H		٠	t	iseoinummoo bne noisessiin	1		-1
	H	•	•	•	t	t	H	-	⊢	t		Η	٠	•	•	t	t	H	•	٠	•	F		٠	T	UNISSE TOTATOD			c
	Π				t	t	Π			T	Π	Π				t	t	Π				T				Control environment	8		<
•					T					T							Γ									QnitosincM	OSO		×
																						Γ				Risk assessment			×
			_												_						_					uivisse sevolgm3			×
		Jon trol point 2	Jon trol point 1	Control point 1									Jon trol point 2	Control point 1	Jon trol point 1				Jon trol point 2	Jon trol point 1	Jon trol point 1			Jon trol point 2		omeN			2
		EV04008	524B2FD 4	52482FD 4									8 EV00008	52482FD 4	524B2FD 4				EV00008	524B2FD 4	52482FD 4			EV00008		sbo3401	Control po		¥
		Automatio	Manual	Manual									Automatio	Manual	Manual				Automatio	Manual	Manual			Automatio		aqųŤ	lints		5
		Hourty	Daily	Outy									Hourty	Osły	Duity				Hourty	Only	Osły			Hourty		Liednewey			δ
	Ц				$\vdash$				1	$\downarrow$		Ц						Ц	$\square$						ļ	Description			6
	H		7	27	╀			_	-	+		H		39	20	+	-	μ		7	20				H	wolkhow meric		8	Å
			ead register tape	and register tape										ead register tope	eed register tope					and register tope	and register tope					1991		ntrol	4
			105AI 74	105AJ 74										105AJ 74	1D5A174					105AJ 74	105AJ 74					apog			5
	H		20	20	4				1	$\downarrow$				29	20	1		Ц		20	7				H	ssaTdu2			ł
•	1		'e vie w c	le vie vr. c										'a via w c	'e vie w c					'e vie w c	le vée ve -c					evented feature0			ž

# 定義ファイル

プラグインは、特別なセットアップの必要なしに、すぐに使用できるよう設計されています。プラグインを、チーム/ワークグループ環境で使用する場合は、少しだけセットアップが必要です。

## パーソナル ワークスペースの定義

デフォルトで、プラグインは、ユーザーの「パーソナル(個人的)な」ワークスペースストレージに、1セットの定義ファイルを作成します。例えば、"tanaka" という名前のユーザーの個人的な項目が、ここに保存されます:

C:\Documents and Settings\tanaka\Application Data\Kaisha-Tec\Avantage\Plugins\KT.AM.SOXC

ユーザーのパーソナル ワークスペースの定義は、個々のプロジェクト ベースで上書 きされない限り、ユーザーのプロジェクトのすべてで使用されます。

ユーザーがチーム内で作業を行う、または、SOX プロセスモデルを他の人と共有す る計画のある場合は、チームメンバー全員が同じ定義で作業をすることが必要です。 この場合、定義は、(リポジトリが管理できるように)プロジェクト自体に入れる必要が あります。

# プロジェクト ベースでの定義

ワークスペース ナビゲータのプロジェクトのアイコン上で右クリックし、[新規]または [追加]動作を選択して、新しい定義ファイルを作成、または既存の定義ファイルを追 加することができます。

- Sexisting assertions file...
- 🂐 Existing risks file...
- 🖕 Existing rating file...
- Note: The second second
- Existing control point file...
- 🚯 Existing test point file...

🗞 Asseri <mark>a</mark> ns file
💐 Risks file
🍐 Ratings file
📎 COSO file
Control point file
🔄 Test points file

「追加」コマンドは、コピー元となる既存のファイルの場所を表示します。このようにしてユーザーは、個人的な定義ファイルをプロジェクトにコピーすることができます。一方、「新規」コマンドでは、全く新しいファイルを作成します。

Figure 12. 定義ファイルは、プロジェクトのワークスペースに保存されます

**注**: これらのファイル を表示するために、ユ ーザーのフォルダ オプ ションを 隠しファイル 表示とフォルダを表示 する」に設定する必要 があります。

プロジェクト ベースの 定義をプロ ジェクトと一緒に保持 することができ、バッ クアップも同ジェクト るため、プロジェクト る基にした定義を常に 使用することを勧めま す。 **注**: 視覚的な乱雑さ を最小限にするた め、定義ファイルの すべてをプロジェク トの専用フォルダに 入れることは、有用 なアイデアです。



定義ファイルが使用されるためには、そのファイルをプロジェクトにただ置くだけでは、 十分ではありません。Avantageに、どのファイルがそのプロジェクトのデフォルトファ イルとして使われるのかを明確に伝える必要があります。定義ファイルの上を右ク リックし、[デフォルトとして設定]操作を選びます。

Figure 13. デフォルト操作の設定

. . . . .

🖃 💓 Finance		
- 💿 New control point:		
🗄 🔐 Audits	🛅 של –	Ctrl+C
	🔏 សារធាល	Ctrl+X
	💼 貼り付け	Ctrl+V
	🗙 削除	Del
	り 元に戻す	
	🏂 Explore parent folder	
	デフォルト SOX コントロール項目 つ	ファイルとして設定

この操作を選択した後、ファイルのアイコンは、プロジェクト内でこのタイプのデフォルトファイルであることを示すマーク(イ)がついて表示されます。

**Figure 14.** デフォルト マーク(・)がついた定義ファイル



New risks New control points New control points New control points (2) SOX プラグインは、ユーザー個人の定義を使用する代わりに、このプロジェクト中の プロセスモデルを作動させているときにはいつも、この定義ファイルを使用します。

デフォルト項目上を右クリックし、次に、[デフォルトとして除く]操作を選ぶと、デフォ ルトのプロパティを OFF にすることができます。



# デコレーション - ダイアグラムの SOX 項目を視覚的に表示する

SOX 項目を付随する BPMN オブジェクト用に、特別なラベル(接頭辞)と背景色を選ぶことができます。プロセス ダイアグラムとナビゲータで、オブジェクトを一目で容易に見分けることができます。

プール、レーン、サブ プロセス、および、タスク オブジェクトに対し、それぞれを表す 色を指定できます。 デフォルトで、色指定は無効になっています。

ラベルの接頭辞と指定色を変更するには、SOX Preferences ページにある、プロパティを編集します。

デフォルトのラベル接頭辞は(S)です。

指定色の効果を無効にするには、[透明]に設定します。

# プラグイン Preferences

[ファイル]メニューから Preferences の項目を選択し、次に、Preference リストにある SOX プラグイン エントリをクリックします。

Figure 15. SOX Preferences 画面

Workbench General	SOX plugin	SOX plugin							
Startup Diagram Editor	1 2 I								
Process model	Breaks								
SOX plugin	Diagram break color	CornflowerBlue							
Contraction of the local division of the loc	Lane break color								
	Pool break color	LightCyan							
	Cells								
	Cell font	Microsoft Sans Serif, 8.25pt, st							
	Cell font color	MidnightBlue							
	Header								
	Header cell color	LightSlateGray							
	Header font	Arial, 9pt, style=Bold							
	Header font color	White							
	Haadar baisb?	28							
	Cell font The font used for displaying rep	port data							

これらの設定で、レポート作成時に使用されるデフォルトのフォント、カラー、および 他のフォーマット情報を変更することができます。

# SOX モジュール アーキテクチャ

SOX データは、SOX プラグインでオブジェクトを表す Xml 暗号データを含む「文字列」 タイプの BPMN プロパティ オブジェクトとともに、プロセスモデルの BPO オブジェク トに添付されます。

Figure 16. SOX データと BPMN プロセスモデルの関連

